

①衣類の着脱を介助する際に必要な
基本的技術を理解する。



校内実習 風景

千葉県立
松戸向陽高等学校
授業風景



在校生にインタビュー



千葉県立
松戸向陽高等学校
福祉教養科3年

藤間 泰之

私が通う福祉系高校は、3年間かけて介護福祉士の国家試験に向けて、勉強を行っています。専門的な授業や実習など、中学校では経験したことのない授業に、戸惑うことがありますがとてもやりがいがあります。

卒業後は、特別支援学校の教師になることを目標に、日々実現に向けて頑張っています。



千葉県立
松戸向陽高等学校
福祉教養科2年

宇田川 友希

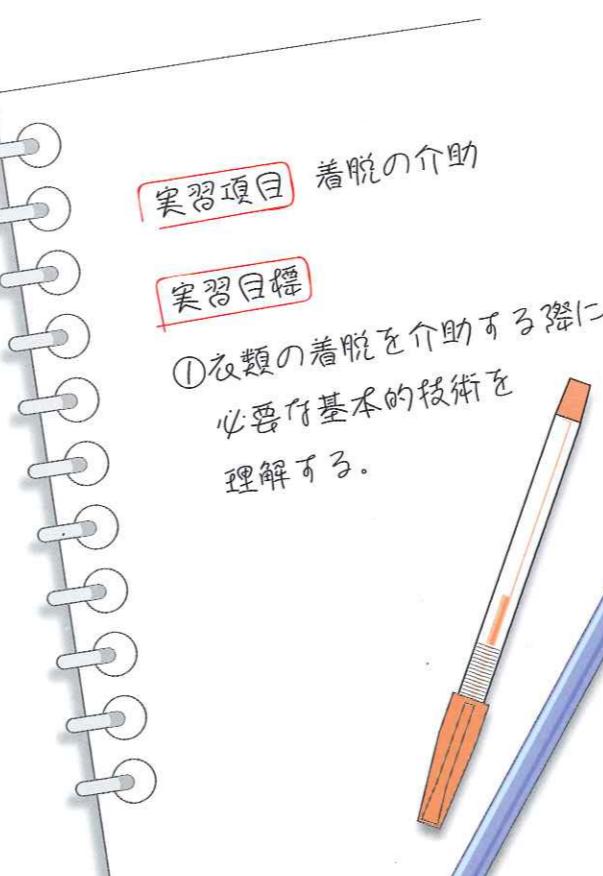
月に一度行っている、特別支援学校との交流会では、瞬きや手の小さな動きで相手の感情を読み取らなくてはいけません。それはとても難しいことで、上手く理解できず、自分の無力さを痛感することもあります。

しかし、先輩や友人の技術を見て、自分もできるようになると、お互い刺激し合い、質の高いコミュニケーションをとれるように、日々努力しています。



千葉県立
松戸向陽高等学校
福祉教養科1年

本間 美菜子



私は福祉の勉強がしたいと思い、この学校を受験しました。

最近では慣れなかった校舎にもすっかり慣れ、福祉の科目に戸惑いながらも、わくわくしながら学んでいます。

まだまだ福祉の「ふ」の字も知らない私達ですが、先生方や先輩方から、それから関わりを持つ地域の方々に多くの事を学び、吸収していきたいです。